

NEW HORIZON

English Course



新しい「評価」を支える定期テスト例

POINT 1 小中接続に対応したリスニングで見取る中間テスト

● 1年1学期中間テスト例

1年	1学期中間テスト例	1年 組 番 名前			
	テスト範囲 pp.4-27	観点別 評価	知識・技能 /80	思考・判断・表現 /20	総得点 /100

1 【知識・技能】

(1)~(3)の英語を聞いて、内容に合う絵を下のア、イから1つずつ選び、記号で答えなさい。英語は2回ずつ読みます。(2点×3=6点)

(1) () (2) () (3) ()

ア イ ア イ ア イ

サンプル

2 【知識・技能】

(1)~(5)の英語を聞いて、読まれなかったアルファベットの文字1つずつを○で囲みなさい。それぞれ3つの文字を2回ずつ読みます。(2点×5=10点)

(1) a e i u (2) b d g p (3) h l r v (4) c q s x (5) f m t z

3 【知識・技能】

(1)~(5)の単語を聞いて、それぞれの単語が表すものの絵を下のア~エの中から選び、記号で答えましょう。(2点×5=10点)

(1) () (2) () (3) () (4) () (5) ()

ア イ ウ エ

オ カ キ ク

ケ コ サ シ

1年1学期の中間テストは、「音と文字を結びつける」「単語を聞いてイラストを選ぶ」など、小学校の素地をさらに伸ばすことを意識し、**選択式**のリスニング問題で構成しています。

大問1 スクリプト

- (1) My name is Kenta.
I like my school.
I want to join the baseball team.
- (2) Girl: Oh, I'm very hungry.
Boy: Me, too.
What food do you like?
Girl: I like curry and rice.
I want to eat it now.
- (3) Girl: Hi! I'm Rumi.
Boy: Hi! I'm Louis.
Girl: Are you Rui?
Boy: No, I'm not.
I am Louis, L-o-u-i-s.
Girl: Oh, Louis.
Nice to meet you.

小学校の語彙を生かし、聞く内容は豊かに、解答は選択式で、負担に配慮しています。



教師用指導書に**テスト例のデータ**を収録していますので、実態に応じて、読解や記述式の問題に変えていただくことができます。

POINT 2 観点別評価に対応した「思考・判断・表現」の問題例

●1年1学期中間テスト例

8【思考・判断・表現】 ※「必要な情報を聞き取ることを評価する問題の例

学校に新しく留学生の女の子がやって来ました。あなたは事前書いた、彼女について知りたいことの【メモ】を見ながら、自己紹介を聞いています。

聞いたあと、あなたが彼女にたずねる必要のある内容はどれですか。

最も適切なものを、ア～オから1つ選びなさい。(4点)

()

サンプル

ア 呼び名(ニックネーム) イ 年齢 ウ 出身地
エ 得意なこと オ 好きな科目

【メモ】

- 呼び名
(ニックネーム)
- 年齢
- 出身地
- 得意なこと
- 好きな科目

1年から、「知識・技能」だけでなく、「思考・判断・表現」を評価する問題も取り入れています。

大問8 スクリプト

Hello, everyone. I'm Elizabeth Perry. Call me Liz. I'm from Singapore. I'm thirteen.

I like Japanese manga very much. I can't read kanji well, so I read them in English.

I love sports, too. My favorite subject is P.E. What sports do you like? Let's play them together!

解答・スクリプトに加えて、「観点・領域」や「出題の趣旨」も示し、評価につなげます。

問題番号	解答			観点・領域		出題の趣旨
	大問	中間	小問	知・技	思・判・表	
1		(1)	ア	L		話される英語を聞いて、内容を捉えることができるかどうかをみる。(部活動)
		(2)	イ	L		話される英語を聞いて、内容を捉えることができるかどうかをみる。(食べ物)
		(3)	ア	L		話される英語を聞いて、内容を捉えることができるかどうかをみる。(スペリング)
2		(1)	e	L・R		アルファベットの文字の読み方を聞いて、その文字を識別することができるかどうかをみる。
		(2)	g	L・R		アルファベットの文字の読み方を聞いて、その文字を識別することができるかどうかをみる。
		(3)	v	L・R		アルファベットの文字の読み方を聞いて、その文字を識別することができるかどうかをみる。
		(4)	c	L・R		アルファベットの文字の読み方を聞いて、その文字を識別することができるかどうかをみる。
		(5)	t	L・R		アルファベットの文字の読み方を聞いて、その文字を識別することができるかどうかをみる。
8			エ		L	話される自己紹介の英語を聞いて、必要な情報を聞き取るかどうかをみる。

POINT 3 全国学力調査に対応した新傾向の問題例

●2年1学期中間テスト例

7【思考・判断・表現】 ※平成31年度全国学力調査 大問6の類題の例

英語の授業で、新聞記事をまとめたものを発表することになりました。次の英文を読んで、発表のはじめに話の流れを示すスライドとして最も適切なものを、ア～エから1つ選びなさい。(3点)

Midori City will start a foreign language service next April. Foreign language volunteers will help foreign people when they have language troubles at City Hall, hospitals, and schools.

About 3,000 foreign people live in Midori City. Many of them don't understand Japanese. They cannot get necessary information for their everyday lives.

The service will start with English, Chinese, and Korean. The city is now looking for volunteers.
() ※start...を始める service サービス necessary 必要な lives lifeの複数形 Korean 韓国語

ア (1) Language service
(2) Information for foreign people
(3) Starts with 3 languages

イ (1) Language volunteers
(2) Foreign people in Midori
(3) Volunteers are necessary

ウ (1) Language troubles
(2) Information for foreign people
(3) Volunteers are necessary

エ (1) Language service
(2) Foreign people in Midori
(3) Starts with 3 languages

「概要や要点を読み取る」「読んだあとに自分の考えを述べる」など、いま求められる学力を問う問題を取り入れています。

自分の意見を整理して書かせるなど、記述式の問題も出題します。

